

市第 181 号議案 平成 24 年度横浜市一般会計補正予算（第 8 号）  
（資源循環局関係部分）について

1 職員人件費 [9 款 1 項 資源循環管理費]

(1) 補正理由

人事委員会勧告の実施及び共済料率の減に伴う減少額を補正します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
△212,970	—	—	—	△212,970

2 戸塚区品濃町最終処分場対策事業費 [9 款 2 項 適正処理費]

(1) 補正理由

戸塚区品濃町最終処分場改善工事について、資材搬入路の確保のため擁壁設置工事の施工箇所の変更し、掘削に伴う費用が減少したことなどから、今年度の工事費を補正します。

(2) 補正額

(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
△84,000	—	△77,000	916	△7,916

3 災害対策用トイレ整備事業費 [9 款 3 項 し尿処理費]

(1) 補正理由

震災時に液状化が想定される地域防災拠点 51 か所に、環境創造局が下水道に直結したトイレ用排水設備の整備を、資源循環局が上部に設置する仮設トイレの配備を進めています。

今回、国の経済対策補正を受け、平成 25、26 年度に計画していた仮設トイレ 31 か所 155 基の配備計画を前倒しするため、補正します。

【配備計画】

(上段：基数、下段：設置拠点数)

	23 年度実績	24 年度		25 年度予定	26 年度予定	計
当初計画	25 基	75 基		75 基	80 基	255 基
	5 か所	15 か所		15 か所	16 か所	51 か所
前倒後	25 基	[整備中] 75 基	[前倒分] 155 基			255 基
	5 か所	15 か所	31 か所			51 か所

※ 1 か所あたりの配備基数：通常型 4 基・車椅子対応型 1 基 計 5 基

(2) 補正額

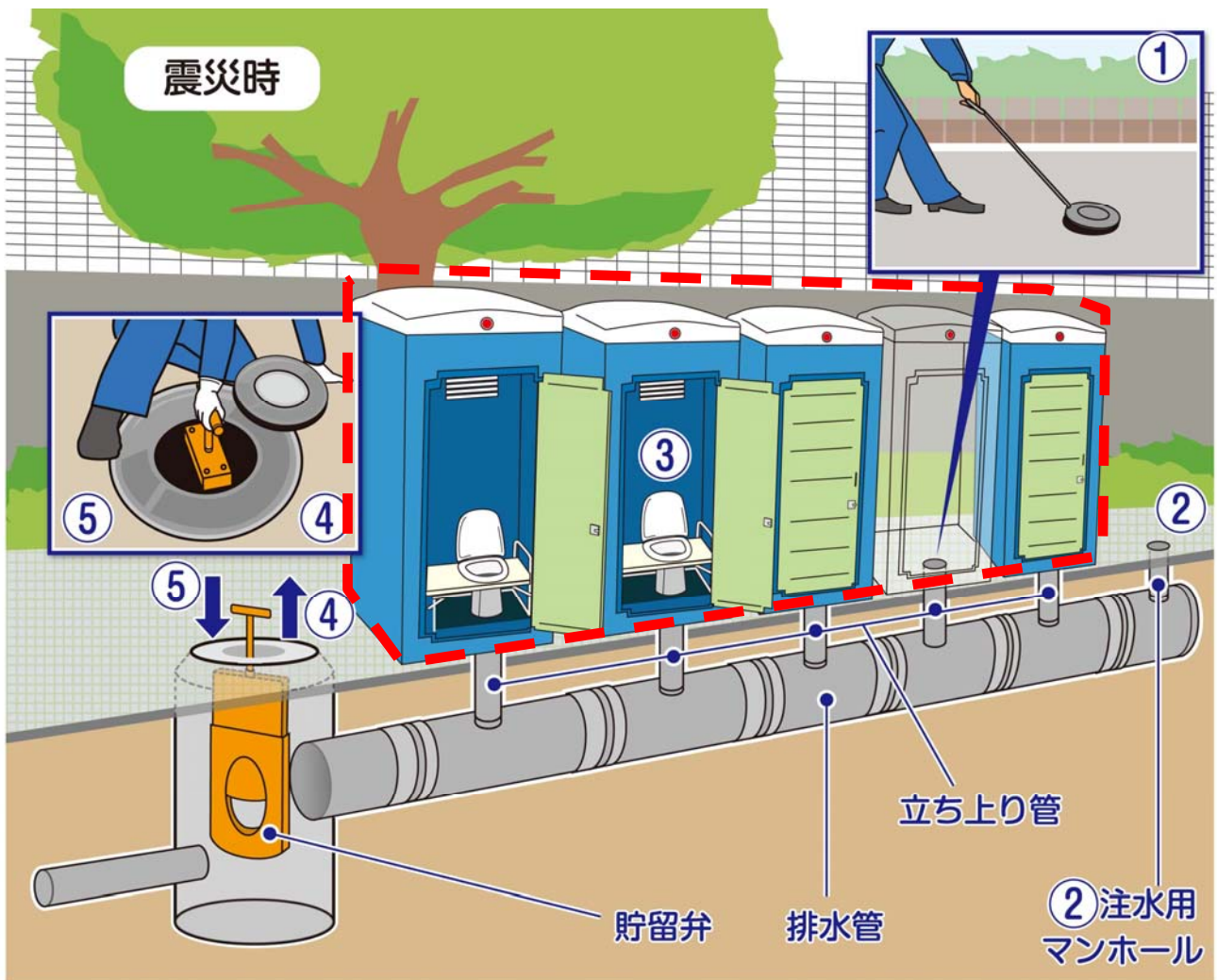
(単位：千円)

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
31,574	15,787	—	—	15,787

(3) 繰越明許費補正〔設定額 32,000 千円〕

仮設トイレの製作などに期間を要し、配備完了が平成 25 年度になる見込みであることから、繰越明許費を設定します。

【排水設備対応型仮設トイレ イメージ図】



<使用方法>

- ① 立ち上がり管の蓋をはずし、仮設トイレを設置する。
- ② 注水用マンホールから配水管に水をためる。(プール水・水道水を活用／約800ℓ)
- ③ トイレが使用可能になる。
- ④ 約500人使用したら貯留弁をあげ、排水する。(1日1～2回程度／一気に下水道へ排水)
- ⑤ 配水管が空になったら貯留弁を閉める。  
以降は②からの工程を繰り返す。